



Godless

☆ SI Unofficial Fanbook
Sagami Iin • Kunugi Akio

陣章辛すぎて本ができました。
よろしくお願ひします。



まるで
お星様に
みたい

キラキラ
輝くの

暗くて
不安な夜を
照らすようにね



気付け
ると
な
幸
つ
て
に
て
け
る
も
ぼ
の



お姉ちゃんのために
キラキラする！
もっと幸せだよ！

わあ本当？



え？



一度でいいから
本物のコンサート
に行きたいなあ...

じゃあさ！
ぼくが
アイドルに
なるよ！











よいあ
かなな
つけた
たれな
のぱん
にて
.....





佐賀美先生！



佐賀美先生？
あなた……

帰宅前に
覗いて正解でした



まったく……
いつから
寝てたんですか

そんな姿勢で
体にも悪いでしょう



ああ……



ものすごい
汗……
しかも
顔色も
よくないですよ？











なんか呑む……か？



あなた……
何か……
抱え込もう
でしよう

昔から
一人でも
背負いこむ
治りませんね



な
どした

のぼせたか？

ちがいます

その……



言いたくないなら
いいですけれど
心配する身にも
なったださいも

なんで……

わかりますよ



でも……
少しは私を
信用してくださいよ

今更あなたから
離れるなんてこと
絶対に
ありませんから



……なんで



ああもう……ッ
慣れないこと
するんじゃないかなかったです

どーぞ
笑ってください



ごめんな

あきやん

ごめん……



昔の夢だ

俺が
アイドルとして
全盛期の頃

俺がトップアイドル
っ書をいうまでに
踏みつづけるまで
その可能性を
摘み取って来た
人たちの声がするんだ

今更悔がなくても
仕方ないものは
割り切らなければ
我々がさすよ
嫌気がさすよ

自ら望んだ道で
信じてくれる人た
ちを
騙し続けたんだ

俺は偶像と
もてはやされる
詐欺師だった

陣……

ひどい甘ったれだよ
俺は……

罪滅ぼしだ

全てが始まった
あの学園で……

お前と出会った
場所

後輩たちには
俺みたいな道を
たどってほしくなくて
こうやって学園に
戻ってきたんだ

でもそれは
結局自分のため
なんだよな……



でも今は
地に足をつけて

手を伸ばせば
届く距離に
いるじゃないですか

私は今も昔も
変わらな
佐賀美陣と
存在を慕っ
ています

あなたは今も
傷つく必要が
ないのに
自分で自分を
殺してどうす
るんです？

私があなたを
切り捨てるん
だ命が尽きて
も……あり得
ませんから

もう楽になっ
ていいんですよ

陣……

……お前には

敵わない……









な...ッ
バ...ッ
カ...ッ
ナ...ッ
!!

中...
ず...
げ...
え...
?...
咀...
嚼...?
さ...
れ...
て...
る...
ん...
だ...
け...
ど



い...
っ...
た...?
?

み...
ん...
...
あ...
わ...
か...
れ...
ば...
...
ッ

ま...
あ...
...
視...
覚...
よ...
り...
も...
...



弱...
耳...
の...?
?

知...
ら...
な...
...

俺...
の...
声...
と...
か...?
?

う...
あ...
...



っ...
は...
...
お...
前...
だ...
け...
は...
...

ほ...
...

あ...
ま...
...

な...
く...
し...
た...
く...
な...
か...
っ...
た...
...



じ...
ん...
...
ッ









一緒に
住もうか



……は？

おいやだって
一緒にいたい
だろ？



つーか
今までも
行き来して
たし？
結構手間
じゃん？
部屋は
余ってる
しさ

うん……まあ
俺なりにさ

この関係に
責任持ちたくて



どう？

……っ





断る理由なんて
ないでしょう……



でも同伴出勤は
かまわない
職場への届出とか
どううらんでます？

あさやさん
現実見逃さ〜

大切なこと
でしよ

大丈夫。
俺は仕事
いそいそ
してるよ
他の人は
仕事して
るよ
陣子

